

知っておきたい
キャップの基礎知識

ストリートで楽しんでいる 主要キャップカテゴリー

1

CATEGORY 01 BASEBALL CAP

ベースボールキャップ、もしくはベースボールハットとも呼ばれるストリートの定番。定番通り野球チームのロゴや色に合わせたデザインがあり、キャップのカラーやカーターなどの流行色やストリートファッションに合わせた色味を持ち、現代では定番のスポーツチームデザインに加え、様々なブランドやアーティストとのコラボレーションも多岐に展開され、世界中のファッションistaを魅惑し続けている。



CATEGORY 02 LOW CAP

ベースボールキャップの中でも少人数の派手なデザインが特徴。ソフトキャップやワークキャップも、気取らずにカジュアルでローキャップに分類される。過去には「ブードゥ」を模したデザインが流行に賛同する者も多かったが、近年ではカジュアル感があり、気軽に楽しめるキャップとして幅広い世代から支持を集めている。定番のベースボールキャップに比べ、カーブやバイザーが深いものも増加中。



CATEGORY 03 WORK CAP

スポーツ用品として誕生したベースボールキャップに加え、作業服を生産している工場で作られている帽子がワークキャップのルーツ。画像のようにトップがフラットなタイプが代表的で、見た目だけでなくベースボールキャップと区別できるデザインも少なくない。従来の素材はウールよりもコットンが多く、機能性重視とするハイテク素材も採用されているワークキャップが多いのも特徴と見える。



CATEGORY 04 TRUCKER CAP

メッシュキャップの中で、フロントに金属の縁の付いたタイプを「トラックキャップ」と呼ぶ。本来のトラック用途が目的という印象を受けられるかもしれないが、実はトラックを運転する機会にこそカーブやブレーキが効いた、ヘルメットがヘルムと重なり合うのを防ぐために、フロントパネルにカーブのロゴやプリントを施した種類のヘルメットが、意外のトラックキャップの需要に繋がった。



CATEGORY 05 DOG ERA CAP

その名が示す通り、両サイドに犬の頭のようなフラップが付いたキャップの別称。昔ながらの犬を飼育する目的の実際のキャップだが、その特徴的なデザイン感を活かすように「犬」をテーマにしたさまざまな女性も少なくない。ベースにはバイザーの短い「ショートブリムキャップ」が使用されるのが一般的だが、画像のようにベージュカラーのワークキャップタイプなど、様々なカラーリングが展開されている。

